

(様式第3号)

企業・団体名 (損保ジャパンパートナーズ株式 会社 長野支店)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30変更】

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
1	人 権 ・ 労 働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、支店長が積極的に関与しています(研修の実施、相談窓口の設置)。また、社内相談窓口を設置・周知しています。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			損保ジャパンパートナーズとして、就業規則にハラスメント禁止規定を明記し、全従業員が年1回のハラスメント防止研修(eラーニング)を受けています。また、社内外への相談窓口を周知し、長野支店長をはじめとする管理職が率先して風通しの良い職場環境づくりに努めています。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			従業員の健康維持を経営課題と捉え、労務管理については支店長が毎日労働時間をチェックしています。また、過度な時間外労働の抑制に向けた業務分担の見直しを定期的におこなっています。										8.5 8.8							
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)	【非該当】		当事業所では、外国人労働者の在籍、また採用予定はございませんが、外国人に限らない差別、人権侵害については毎年全員で研修を実施しており、理解に努めております。				4.4						8.7 8.8		10.2 10.3					
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			社員向けの労働安全衛生講習会の実施、社内ホームページ等を活用して周知徹底している			3								8						
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			SOMPOグループとして「健康経営」を掲げており、産業医の配置、ストレスチェックの100%実施、定期健康診断の受診を徹底しています。健康経営優良法人・ホワイト500の認定を受けています。				3													
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			毎年「ダイバーシティ経営」を意識した研修を実施しており、多様な出自の人材(女性、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいます。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			SOMPOグループとして、また損保ジャパンパートナーズとしても、各種層別研修、種目別研修を常に実施しており、オープンで自由な参加制度で運用している。また教育訓練に関する一時金費用負担等でも従業員の自己啓発を後押ししています。			4	5.5				8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			パートタイム労働法、労働契約法等の改正内容を理解し、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っています。					5.5				8.5		10.2 10.3						
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			健康経営優良法人・ホワイト500の認定を受けています。				3					8								
11		環 境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			ゴミの分別を意識的に行っており、廃棄物の内容によって公共の処理施設に持ち込む等を行っている。											11.6 12.4		14.1			
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			温室効果ガス(GHG)排出量削減目標をSOMPOグループ全体で設定しています。損保ジャパンパートナーズとして本社で管理している項目であり、事業所単位では把握していませんが、クールビズ・ウォームビズの活用、未使用時の会議室、トイレの消灯、PCの省電力モード設定、複合機の両面・集約印刷設定などの日常的な省エネ・省資源活動を推進し、オフィス内のエネルギー消費削減に取り組んでいます。							7.3				13					
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			損保ジャパンパートナーズとして本社で管理している項目であり、事業所単位では把握していませんが、上記同様クールビズ・ウォームビズの活用、未使用時の会議室、トイレの消灯、PCの省電力モード設定、複合機の両面・集約印刷設定などの日常的な省エネ・省資源活動を推進し、オフィス内のエネルギー消費削減に取り組んでいます。							7.2 7.3				12.4 13.3					
14			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)	【非該当】		自社は保険代理業であり、製造工程や化学物質を取り扱う業務が存在いたしません。			3.9			6.3					11.6 12.4					

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】 の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合はこちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
15	環 境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			SOMPOグループが推進するペーパーレス保険募集を徹底し、長野支店における新規および更改手続きにおいて『Web約款』『タブレット署名』を標準化しています。これにより、紙の消費量を大幅に削減し、配送や印刷に伴うCO2排出抑制に貢献しています。							6.6									15		
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			ペットボトルのエコキャップを収集しており、定期的にリサイクル業者に持ち込み資源の有効活用に取り組んでいる。											12.5		14.1					
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)										6.4 6.6											
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)						3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)															12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)										7.2							13				
21	公 正 な 事 業 慣 行	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)															12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			保険業法特有の禁止行為については毎月事例等で教育を実施しており、汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を理解し、社内浸透を図っています。																16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			保険業法に沿った行動規範を定め、不正競争行為にあたる事例等も共有の上社員に周知しています。																	16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)	【非該当】		自社は保険代理業であり、知的財産の保護に絡む業務を取り扱うことがございません。								8.2 8.3	9									
25	公 正 な 事 業 慣 行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			「個人情報の取り扱いに関する社内規定」を定めて公表し体制を整備しています。定期的に社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底しています。また各情報の記載された書類は即時廃棄せず一定期間保存しておく等、誤廃棄のリスク管理も行っています。																	16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ (任意)																				16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)							5			8		10		12	13	14	15	16	17		
28	公 正 な 事 業 慣 行	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト：https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)		【予定】	今回の当申請に併せ、「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表いたしました。			3					8	9	10							17	

項目番号	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (※などの取得経路があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合こちらには理由記載）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 （必須）	【非該当】		自社は保険代理業であり、製品を販売したり、安全性の確保が必要なサービスの提供を含む業務を取り扱うことがございません。			3.9									12.4						
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 （必須）			SOMPOグループとして、自然災害リスク、労災リスク、サイバーリスクなど、現代の社会課題や新たなビジネスリスクに対応する高度な保険商品の開発・提供を目指しています。また当支店としては、品質の高いサービス（生損保隔てなく、最新情報を提供できる、お客さまへの最善利益提供義務を履行できるために、全顧客対応履歴の記録、検証、改善を日々行っています。								9										
31	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			SOMPOグループとして、自然災害リスクに対応した商品設計、開発に努めております。					6							12	13	14	15			
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ （任意）				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 （必須）			長野県内の事業者に対し、気候変動による自然災害リスクから事業を守る『企業財産包括保険』や、従業員の労働環境を守る『ビジネスマスター・プラス（業務災害補償）』等の活用をご提案しています。リスクコンサルティングを通じて地域企業のBCP（事業継続計画）を支援し、持続可能な社会インフラを支えています。また長野支店として、長野県内の自治体や企業向けに、防災・ハザードマップ情報を活用したセミナーや情報提供を実施しています。				4				9		11	12		14	15		17		
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ （任意）			SOMPOグループとして、地域の介護施設の車いす清掃や、地域の清掃活動、エコキャップ、プルタブ、使用済み切手の収集等による成果物の車いす贈呈等の社会貢献活動に継続的に取り組んでおります。					4						11			14	15		17	
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ （任意）			SOMPOグループとして、東京本社での物産展の開催等で、長野県の地産外商に努めたり、現地支店としては現地のイベントに参加したり、地元飲食店を積極的に活用する等で地産地消にも努めるようにしております。								8	9		11	12	13					
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 （必須）			毎年、支店経営計画を策定し、支店の経営理念を明文化し、図解もして職員と共有しています。また、支店の経営目標（KPI）を共有し自身の目標に落とし込んでいます。								8	9								17	
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 （必須）			金融商品取引法および保険業法を厳格に遵守するため、長野支店では毎週のミーティング時にコンプライアンス事例の読み合わせを実施しています。お客様の意向を正確に把握する意向確認プロセスを徹底し、適正な保険販売を通じた公正な事業活動をおこなっています。																	16	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 （必須）			本社業務・コンプライアンス部からは社内イントラネットや掲示板等で法令順守（コンプライアンス）の重要性を全社員に向けて発信しており、当支店においても毎月全員でコンプライアンス研修、実務者テストを実施しています。																	16	
39	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 （必須）			適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を確認し、把握し、具体的な対応に落とし込むように努めています。																16	17	
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ （任意）																				16	
41	【社会的責任】	チャレンジ																				16	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ （任意）												9		11		13 13.1			16		
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ （任意）											8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
視覚的な情報伝達（ＡＩ・インフォグラフィック等）の活用による、金融リテラシー向上とコンプライアンスの浸透 ⇒保険という目に見えない複雑な商品を、誰もが理解できるようにする取り組みで、SDGsの「質の高い教育（金融リテラシー）」や「平和と公正（コンプライアンス）」に繋げる取組み		複雑な保険業法や社内の業務ルール、および商品の比較情報などを、インフォグラフィックや図解を用いて視覚的に分かりやすい資料に落とし込んでいます。これにより、長野支店内の従業員やパートナー代理店が法令やルールを直感的に正しく理解し、適正な保険募集（コンプライアンス遵守）を徹底できる環境を整えています。また、お客様へのご提案時にもこれらの分かりやすい資料を活用することで、地域における金融・リスクリテラシーの向上に貢献したいと思います。																	
長野県内の多様な業種のリスク課題に寄り添った、強靱な事業継続（BCP）体制の構築支援 ⇒単に保険を売るのはなく、地元企業の特徴（運送業、産廃業、小規模オフィスなど）に合わせたBCP（事業継続計画）支援で「住み続けられるまちづくり」に貢献する取組み		産業廃棄物収集運搬業における許認可リスクや、運送業におけるフリート契約の安全管理、小規模事業所の賠償リスクなど、長野県内の企業が抱える業種特有の課題を詳細に分析し、その上で、「ビジネスマスター・プラス（業務災害補償）」「使用者賠償」等を用いた最適なリスクファイナンスを提案・実行することで、万が一の事故や災害時にも従業員や経営者を守り、事業を継続できる強靱な体制（BCP）づくりをサポートし、地域経済の安定に貢献したいと思います。																	

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定